

福生市議会だより

FUSSA

No.135
発行 福生市議会
平成13年7月25日
〒197-8501 福生市本町5番地
☎042(551)1511(代表)



▲子供たちの夢をのせて（輝きフェスティバルにて）

平成13年 第2回定例会

福生市情報公開条例（全部改正）を可決

より開かれた 行政をめざして

平成一三年第二回定例会が、六月六日から二日までの一七日間の会期で行われました。今回の定例会では、一四人の議員の一般質問が行われた後、「福生市情報公開条例」など一案件の他、陳情一件の審議が行われました。

本会議の経過

第一日目（六日）は、開議時刻の午前一〇時に開かれました。今定例会の一般質問者は一四名、質問時間は一三時間一〇分、また議案が一件であることを勘案して、会期を一七日間と決定した後に、全国市議会議長会から二名の議員が議員歴一〇年の表彰を受けたことに伴い、議場において表彰状の伝達

が厳粛に行われました。その後、六人の議員か

ら市政に対する一般質問が行われ、午後四時五分に一日目を終わりました。

第二日目（七日）は、前日に引き続き六人の議員から一般質問が行われ、午後四時一八分に第二日目を終りました。

第三日目（八日）は、前日に引き続き二人の議員から一般質問が午前一時三〇分まで行われた後、議案一件と追加提出された陳情一件の審議が行われ、そのうち「福生市の一般職の職員の平成一三年六月期期末手当の支給割合を定める条例」市の行政に貢献された方々を表彰する「福生市表彰条例に基づく自治功労表彰について」四件及び「福生市表彰条例に基づく一般表彰について」として市民一六名の方々に表彰する議案一件の計六件が可決されました。

また「平成一三年度福生市一般会計補正予算（第一号）」は本会議で質

疑まで行い、最終日に引き続き審議することとし、さらに平成六年一二月に制定された「福生市情報公開条例」の全部改正、「平成一三年度福生市老人保健医療特別会計補正予算（第一号）」「多摩川排水区H-13その1工事請負契約」市道路線の廃止について」の四件及びJR不採用問題についての陳情一件がそれぞれ所管の委員会に付託され、午後一時四〇分に三日目を終わりました。

第四日目（二三日）は、第三日目に各委員会に付託され、結論づけられた議案四件の審査報告が所管の委員長から行われ、それぞれ原案のとおり可決・同意されました。また本会議審議となりました「平成一三年度福生市一般会計補正予算」は原案のとおり可決され、午前一〇時二六分に第二回定例会を閉会しました。

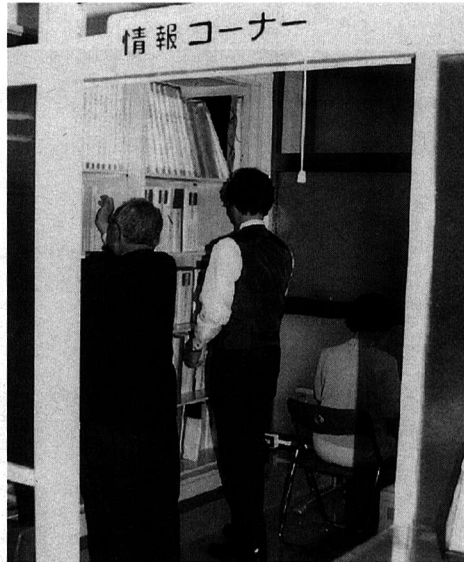
● 主な内容 ●	
可決等された案件	2面
一般質問	3～7面
委員会の審査、活動、陳情	8面

可決された案件 (要旨)

今定例会に提出された案件は、いずれも原案のとおり可決・同意されました。

▼福生市情報公開条例
現在の条例は平成七年四月一日に施行し、公文書の公開を進めてきたが、国の保有する情報公開に関する法律(情報公開法)が平成三年四月一日から施行され、また東京都は公文書の開示等に関する条例を全部改正し、平

成二年一月一日から施行している。このような状況の中で、地方分権に伴い市政を本格的、総合的に実施する中で、市政の諸活動を市民に説明する責務を全うし、公正で透明な行政を一層推進するために改正するもの。



▲本庁舎2階に開設された情報コーナー

▼福生市表彰条例に基づく一般表彰について
多年にわたり選挙管理委員会委員、町会長、社会教育委員、公民館運営審議会委員、交通安全推進委員会委員、保護司、消防団員等として市の行政に貢献された一五人の方々を表彰するもの。

▼多摩川排水区H-13
その1工事請負契約
福生市公共下水道計画に基づく多摩川排水区のうち、法務局通り以北の溢水の恐れのある地域に雨水幹線を埋設し、周辺の雨水対策を図るための工事で、松林会館付近から法務



1 工事内容	公共下水道雨水本管敷設 シールド工法 φ2000mm L=1036.56m 人孔2ヶ所 溝敷設人工 1式 付帯工 1式
2 工事場所	福生市武蔵野台地区外
3 予定工期	平成13年6月 ~ 平成16年3月12日

また市行政の重要性を認識し、街づくりの行動指針としてのメッセージを寄付された一人の方を表彰するもの。
▼福生市の一般職の職員の手当の支給割合を定める条例
期末手当を一〇〇分の一五五とするもの。

局通りを下り柳通りの加美立体交差点付近までの延長一〇三六・五六メートルの工事で、予定工期を平成一三年六月から平成一六年三月一二日までとして、一五億二二〇〇万円(消費税を含む)で工事をを行うもの。

26日	関東市議会議員会 農林委員会 関東市議会議員会総会	7日	議会運営委員会 第二回定例会(2日目)
25日	関東市議会議員会支 部長会議・理事会 農業委員会	6日	第二回定例会(1日目)
20日	議会運営委員会 三多摩上下水及び道 路建設促進協議会正 副会長委員長会議	4日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会事 務引継 静岡県浜北市行政視 察来市
17日	議会運営委員会 三多摩上下水及び道 路建設促進協議会決 算監査	30日	議会運営委員会 例月出納検査
16日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会決 算監査	28日	農業委員会 埼玉県狭山市行政視 察来市
12日	関東市議会議員会監 事会・正副会長会議 定期監査	25日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会理 事会・総会
11日	臨時総会	25日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会理 事会・総会
▼4月	東京都市議会議員会 臨時総会		

▼5月
8日 全国市議会議長会基
地協議会正副会長・
監事・相談役会議
共産党会派視察(10
日まで)
10日 東京都市議会議長会
理事会・定例総会
15日 第一回臨時会
17日 西多摩地区議会議長会定
例会議
22日 全国市議会議長会定
期総会
23日 全国市議会議長会各
委員会合同会議
東京都三多摩地区消
防運営協議会通常総

▼平成一三年度福生市
一般会計補正予算(第
二号)
一三七三万四千円を
追加し、歳入歳出予算
の総額を二一〇億七二
二六万円と定めるもの
で、歳入において福生
市老人医療特別会計の
精算による繰入金金の追
加補正をし、歳出にお
いて予備費で財源調整
をするもの。

▼福生市表彰条例に基
づく自治功労表彰につ
いて
林田武氏が多年にわ
たり福生市議会議員と
して市の発展に貢献さ
れたので、その功績に
対して表彰するもの。

▼福生市表彰条例に基
づく自治功労表彰につ
いて
田村征利氏が多年に
わたり福生市教育委員
会委員として市の発展
に貢献されたので、そ
の功績に対して表彰す
るもの。

▼市道路線の廃止につ
いて
二路線に係わる廃止
で、市道一二五号線は
幅員一・八二メートル
、延長四〇・八七メ
ートルの内出入交番前交

差点より南側に位置す
る現道形態のない道路
の全道を廃止するもの。
また市道一〇四二号
線の一部廃止は、原ケ
谷戸第二交差点付近の
幅員四メートル、延長

五八・八七メートルを
廃止して安全確保と使
い勝手の向上のために
原ケ谷戸第二交差点の
改良工事を施工するも
の。
(左図は議案の写し)

▼平成一三年度福生市
老人保健医療特別会計
補正予算(第一号)
三四五万七千円を
追加し、歳入歳出予算
総額を三七億三一一八
万五千円とするもので、
平成一二年度分の老人
医療費の確定したこと
に伴い、支払基金、国

▼福生市表彰条例に基
づく自治功労表彰につ
いて
来住野和也氏が多年
にわたり福生市教育委
員会教育長として市の
発展に貢献されたので、
その功績に対して表彰
するもの。

▼福生市表彰条例に基
づく自治功労表彰につ
いて
天野悦年氏が多年に
わたり福生市選挙管理
委員会委員として市の
発展に貢献されたので、
その功績に対して表彰
するもの。

市道第125号線廃止路線図
所在 福生市大字熊川字東
案内図
以下は路線番号(号線)

市道第1042号線廃止路線図
所在 福生市大字福生字志茂
福生字志茂
案内図
以下は路線番号(号線)

**声の市議会だよりを
お届けします**
目の不自由な方のために、市議会の活動内容を
収録した「声の市議会だより・カセット」を発行
しています。ご希望の方にお届けしますので、議
会事務局までご連絡下さい。
☎551・1511(内線512)

23日	委員会合同会議 東京都三多摩地区消 防運営協議会通常総	22日	全国市議会議長会各 委員会合同会議 20日 議会運営委員会 第二回定例会(4日 目)
17日	西多摩地区議会議長会定 例会議	18日	JR五日市線複線化 促進協議会
15日	第一回臨時会	14日	総務文教委員会 横田基地対策特別委 員会
10日	東京都市議会議長会 理事会・定例総会	13日	市民厚生委員会
9日	共産党会派視察(10 日まで)	12日	建設環境委員会 庁舎検討特別委員会
8日	全国市議会議長会基 地協議会正副会長・ 監事・相談役会議	8日	全員協議会
▼5月		8日	第二回定例会(3日 目)
26日	関東市議会議長会総 会	7日	議会運営委員会 第二回定例会(2日 目)
25日	関東市議会議長会支 部長会議・理事会 農業委員会	6日	第二回定例会(1日 目)
20日	議会運営委員会 三多摩上下水及び道 路建設促進協議会正 副会長委員長会議	4日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会事 務引継
17日	議会運営委員会 三多摩上下水及び道 路建設促進協議会決 算監査	30日	議会運営委員会 例月出納検査
16日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会決 算監査	28日	農業委員会 埼玉県狭山市行政視 察来市
12日	関東市議会議員会監 事会・正副会長会議 定期監査	25日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会理 事会・総会
11日	臨時総会	25日	三多摩上下水及び道 路建設促進協議会理 事会・総会
▼4月	東京都市議会議長会 臨時総会		

一般質問

(要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、一四人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にたどしました。三から七面にその主な項目を掲載しましたが、紙面の関係から、すべての項目が掲載できません。詳しくは、九月初旬発行予定の会議録を市役所情報コーナーまたは、図書館でご覧ください。

なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認をしています。

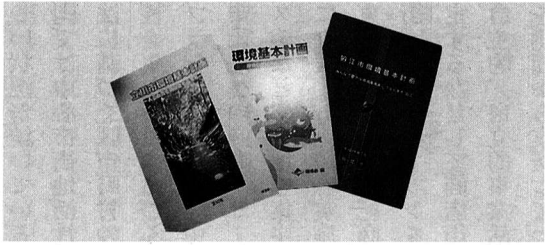
環境基本計画の 早期制定を

遠藤洋一議員

質問 平成五年に環境基本法が公布され、既に羽根市や昭島市は環境基本条例が制定されているが、当市でも環境基本条例並びに環境基本計画を策定してエコシティを目指すべきではないか。

また環境基本計画は市民の方々の参加を得て策定していくべきで、会議の参加だけでなく、福生に残っている自然を調査するようなワークショップを形成し、それが環境基本計画に反映されるような形の市民参加を考えていただきたいと思うが、市長の見解を伺いたい。

市長 環境基本計画は環境に関する総合計画と言えるもので、全庁的に計画の策定、遂行を規定することが望ましく、条



▲制定がもたられる環境基本計画

例制定後に計画を策定したいと考えている。環境基本計画は市民の皆様の見解を尊重し、環境保全施設を総合的、計画的に推進し、市民の現在及び将来の健康で文化的な生活の確保に寄与するために策定するもので、当初の段階から市民参加をお願いし、市民だけの検討

質問 横田基地での離着陸数は、騒音数という形で毎月、前月分を広報に掲載しているが、C-130の移駐、アジアの戦略輸送の中心基地として、離着陸数に多少の変化があるようだが、一二年度の騒音の指数が変化したか伺いたい。

市長 市では市役所屋上と滑走路南端の誘導灯付近の二カ所で騒音測定を行っている。測定の際には、市役所屋上は、七

委員会のようなものを立ち上げ、環境像の把握を行うための基礎調査やアンケート調査の内容、計画の策定案までお願いしたいと考えている。

なお、検討委員会委員は一般公募にし、無報酬とさせていただきたいと考えている。

横田基地の 一二年度の騒音数は

質問 横田基地での離着陸数は、騒音数という形で毎月、前月分を広報に掲載しているが、C-130の移駐、アジアの戦略輸送の中心基地として、離着陸数に多少の変化があるようだが、一二年度の騒音の指数が変化したか伺いたい。

〇デシベル以上が五秒間、誘導灯付近では、七五デシベルが三秒間継続したものを記録している。一二年度の測定結果では市役所屋上で三八九〇回、前年比八四〇回の増、誘導灯付近で一万五四一九回、前年比一三三一回の増で、過去一〇年間の状況は、市役所屋上では四年度のピーク時に五五五〇回、誘導灯付近では五年度がピークで二万八九四回で、C-130がアラスカに一部移駐した一〇年度は最少となり、その後は昨年のNLPを除き微増となっている。飛行回数にはピーク時に比べ減少しているが、横田基地は軍用基地であり、部隊編成や運用の変更により増加することも考えられるので、引き続きNLPの全面中止はもとより訓練飛行の中止についても国並びに基地に対して要請していきたい。

原ヶ谷戸緑地の 確保と保全は

石川和夫議員

質問 環境問題は世界的に大きな問題で、都市化が進む当市でも自然保護、緑の確保は大変重要であるが、幸い当市には雑木林が何カ所か残されており、市民の貴重な財産であると考えている。

その中で原ヶ谷戸地区の雑木林は一定期間借用し、将来は市が買収して確保していき、また緑地の一部は都が買収して緑を残していくとの説明を受けたが、その後の経過と現状を伺いたい。また都が買収しない隣接の雑木林については市は確保すべきだと思いがどうか。



▲美しい雑木林を残したい(原ヶ谷戸緑地)

市長 都では五年度から立川崖線と国分寺崖線の崖斜面及び平坦な樹林地を保全地域とする計画を立て、原ヶ谷戸緑地も都の保全地域の対象とな

り、三人の土地所有者に同意を打診したところ一人が同意され、約六九〇㎡を保全区域に指定し、一一年度までに約三三〇〇㎡を買収し、一三年度に約六〇〇㎡の買収を予定している。

また原ヶ谷戸緑地の土地所有者と市の貸借期間は五年ごとの更新で、更新の条件として一三年度から買収してほしい旨の要望があり、市が購入しないと民間に売却されるので、土地開発公社に先行取得をお願いし、一六年度から整備事業を開始して緑地として保全、整備していきたい。

不登校児童・生徒へ 更なる対応を

質問 市の不登校児童・生徒数は他市に比較して非常に高い出現率である。不登校児童・生徒に対しては教職員や教育相談員、スクールカウンセラーによる指導も行われているが、学校に復帰した事例が示されていないので、現状と原因、態様の変化、相談状況を伺いたい。また羽根市や山形市で実施されている適応教室について教育委員会

では検討しているのか。

教育長 平成一二年間で三〇日以上欠席した不登校児童・生徒数は、小学校で二〇人で前年度比三人の減、中学校で七人前で前年度比八人の増となっている。原因としては、小学校では本人にかかわる問題、親子関係で、中学校では学業不振、友人関係、親子関係、家庭環境の変化等で、態様としては小学校で無気力、不安情緒混乱、複合型、

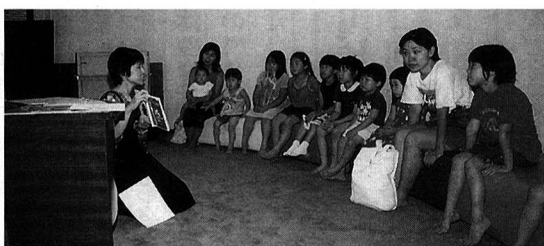
ブックスタートで 子供の読書力向上を

乾栄三郎議員

質問 現代のこのIT時代における読書として、何とか福生市の多くの子供たちに読書力の向上が図れることを願っているが、ブックスタートの実施についての考えを伺いたい。

教育長 このブックスタートという言葉は耳慣れないもので、十分理解ができていないところではあるが、乳幼児の親に子供の喜ぶ本をプレゼントする運動と理解しており、これにより親が子供に本を読んであげる機会が広がり、子供が本好きになるきっかけとなるので、大変結構なことだと思っている。

外国ではイギリスで既に実施されているようだ



▲お母さんと一緒に「おはなし会」(中央図書館にて)

が、日本では昨年北海道恵庭市が試行し、平成一二年度は全国で二一の自治体を取り組んでいると聞いており、私どもでもしばらくは先行きの経過を見守りながら今後の対応について考えていきたいと思っている。

また形式は異なるが、

図書館では一〇年前から毎年一歳半までの乳幼児のポリオ摂取が保健センターで行われる際に、職員が出向いて図書館作成の「えほんだいき」というパンフレットを母親に配付し、子供への読書の大切さをPRしたり、図書館利用の呼びかけを行っている。

商業発展と

地域振興課の役割は

質問 本年四月に行われた組織改正に関連して、市内商業発展と地域振興課の役割について伺いたい。

市長 近年のモーターゼーションの進展や消費者の行動パターンの変化、地域間競争の激化に伴い大型店の撤退や空き店舗の増加など中心市街地の空洞化が大きな問題となっており、また長引く景気低迷の影響により市内商業者の経営も大変厳しい状況が続いているが、国では中心市街地活性化法に基づく区市町村の特性を生かしたまちづくりプランへの支援や、中心市街地への商業、サービス業などの立地を集中的に支援する施策を実施し、東京都では二一世紀商店街づくり振興プランを策定するなどして商店街の自主的、自立的な事業活動を側面から支援していくことである。福生市においては本年四月の組織改正により商業関係事業の担当部署が経済課から地域振興課へと名称変更を行ったが、基本的な部分については従来どおりの商業発展のための施策を実施するが、国及び東京都での商店街等への支援が大きく変わってきているので、二一世紀に向けての商業発展のための地域振興課の役割については今まで以上に重要なものになってくると認識している。

環境共生都市の取り組みは

森田昌巳議員

質問 二一世紀は環境に取り組む時代だと言われているが、経済成長とともに利便性、快適性を得た反面自然環境への負荷を増大し、失われた自然環境も多く見られるが、市民にもこのままではい



▲いつまでも自然をのこそう(新堀橋付近の玉川上水)

され、今後は利便性、快適性を考えつつ環境負荷の軽減、自然との調和を図り、バランスの取れた環境共生都市の創造を目指すべきだと思うが、市長の考えを伺いたい。

市長 環境と共生した

子どもたちに環境教育を

質問 一四年度から実施される新指導要領には「ゆとりを持った学習と生きる力を育成する」とあるが、生きる力を学ぶには環境学習がよい題材になり、野外活動や体験学習で自然と親しみ、触れあうことにより、豊かな心が育つのではないかと、また自然体験や生活体験の豊かな子は道徳観や連帯感が身につく、バランスの取れた豊かな人格が形成されると思うが、学校教育での取り組みを伺いたい。

教育長 次代を担う子

都市づくりとしては、下の川緑地の確保と整備に取り組みしており、環境への負荷の軽減としては、循環型社会の形成を目指してごみの新収集体制への移行に取り組んできたが、エコティーの整備については行政、市民、事業者の三者が環境に対する理解と自主的、積極的な参画のもとに総合的、計画的に取り組むべきものである。このため市では環境問題を正しく認識し、都市の環境問題を継続的かつ効果的に進めていくため、市民の方々の参画を得ながら環境基本計画を策定していきたいと考えている。

供たちが自然を愛し、保全する健全な精神を持ち、自然を保護する態度を育むことは教育の重要な役割の一つであると認識している。学校教育においてはすべての教科、領域において自然に親しみ、自然を大切にする心を育てる環境学習に取り組んでおり、具体的な取り組みとしては、第七小学校での研究奨励校としての発表、第五小学校の愛鳥活動、第三中学校の美術科とのタイアップによる多摩川の自然物を利用した造形を通じての指導等がある。このような活動を通じて環境に対する豊かな感性や正しい見識を持つた人づくりが行われ

市内の都市計画道路 その現状は

小嶋英男議員

質問 市内の都市計画道路は昭和三六年にほとんどが都市計画決定され、今年で約四〇年経過しているが、その間や東京都並びに市では拡幅整備に向けて大変努力しているが、今後とも各校に



▲一部拡幅される柳通り

道路は昭和三六年にほとんどが都市計画決定され、今年で約四〇年経過しているが、その間や東京都並びに市では拡幅整備に向けて大変努力しているが、今後とも各校に

高齢化社会を迎え生涯スポーツの推進を

質問 日本では、今後高齢化が進展すると思われるが、昔から「健康にまさる薬なし」と言われるように健康のために高齢者もいるとスポーツを楽しんでいく。数年前はゲートボールが盛んだったが、最近では一人でもできるグラウンド

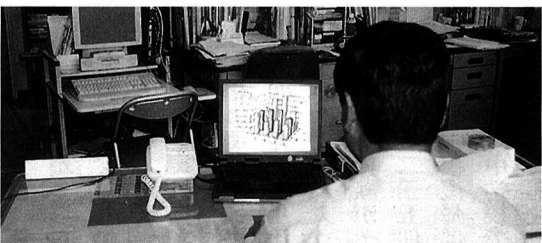
ゴルフが非常に人気があり、普通のゴルフより距離も短く体力もさほど使わなくて済むので、年齢を問わず生涯を通じて楽しめるスポーツだと思いが、グラウンドゴルフの現在の活動状況と今後の普及、拡大について、教育委員会の支援等も含めて伺いたい。

教育長 当市のグラウンドゴルフ協会は平成二年四月に福生市体育協会に加盟され、会員は一九九人で、活動場所としては、市内を五ブロックに分けて活動している。平成八年の東京都第一回定期大会では優勝という成績を上げ、またさまざまな大会にも参加しており、毎年五月と九月の福生市老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会は教育委員会も後援している。教育委員会では今後とも生涯スポーツとして健康、体力づくりにつながる事業について、体育協会と連携を図りながら各種団体の育成とスポーツ振興のために力を注いでいきたい。

ITで市民サービス向上を

今林昌茂議員

質問 現在国をあげてIT革命運動がなされており、情報通信技術はインドや韓国、アメリカが進んでいるが、あと三年もすれば我が国は世界でもトップクラスの情報技術者が数多く誕生すると言われている。福生市の行政改革大綱推進計画ではパソコンの整備とともにオフィスコンピュータによる自庁処理、パソコンを利用した事務処理に切り替え、IT化による市民サービスの向上を目指して、将来的にはインターネットを利用したいわゆる電子市役所を研究していくことだが、ITの環境整備の現



▲職場に設置された全庁ネットワーク

類に分けられ、今年度はグループウェア導入とインターネットにより「情報収集は自己責任で」をモットーに有効活用を図り、さらに文書管理システムと議会会議録検索システムの具体化に向けて検討を始める予定である。

また国は電子政府、都府は電子都府の構築に向け、精神的に取り組んでおり、市としても国や都と同様にITを積極的に活用し、電子市役所を目指して取り組んでいきたい。

不安である。財政難であることは理解できるが、高齢者数は加速度的に増加してくるので、何とか手を打っておかないと手遅れになると思うが、具体的な対策を伺いたい。

市長 高齢者の住まいについてはさまざまな住まい方が考えられ、ニーズも多様化している。従来からの有料老人ホームやシルバーハウジングに加え、新しい高齢者向けの民間ビジネスとして多様な住まいづくりが登場しており、市内にも五〇戸近くの民間高齢者住宅が建設され、今後も増加するものと思っている。これまで当市では段階解消などの住宅改修事業や高齢者住宅家賃助成制度を実施している。また公営の高齢者住宅は都営住宅、市営住宅、民間借上住宅を含めて二二〇戸の目標に対して九四戸を整備したが、今後の公営住宅建設は困難であり、民間への支援が中心になるだろうと考えている。

老後の住まい

不安解消施策を

質問 現在の福生市の高齢者率は一三%で、一〇年で約二倍に増加すると予想され、高齢者の独居の方や夫婦で住宅に困っている人がふえてくることは簡単に予想できるが、第三期総合計画には老後の住まいの不安を解消するための施策が掲載されていないため、高齢者対策は万全であるのか

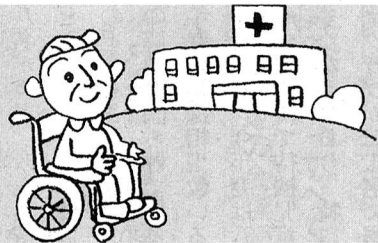
市長 ケアマネージャーの守備範囲は在宅部分であり、退院後のケアプランを作成しなければならぬので、利用者の状況確認のため医療機関と連携をとる必要があるし、利用者は退院後、在宅にせよ、老健施設に入るにせよ、ケアマネージャーに十分相談する必要がある。病院の窓口としては医療相談室、医事課などがあるが、医療機関も福祉と連携の必要は考えているので、最近では病院とケアマネージャーの良好な関係ができてきた。利用者が、あるいは家族の接点となつて親身に手続をしてくれるのか。だれに相談すればいいか不安な

医療と施設の在宅介護 スムーズな連携を

青海俊伯議員

質問 市民相談によくあるケースで、在宅で介護サービスを受けている方が入院した場合、病院から短期間のうちに退院の督促があり、他の老人

病院への転院がスムーズにいかない場合、病院のどなたが利用者家族の接点となつて親身に手続をしてくれるのか。だれに相談すればいいか不安な



▲安心できる在宅介護サービスを

状態であるといったケースがあるが、在宅支援のケアマネージャーの仕事はどの範囲まで、行政

は市民や病院担当者にどのような指示をしているのか。

市長 ケアマネージャーの守備範囲は在宅部分であり、退院後のケアプランを作成しなければならぬので、利用者の状況確認のため医療機関と連携をとる必要があるし、利用者は退院後、在宅にせよ、老健施設に入るにせよ、ケアマネージャーに十分相談する必要がある。病院の窓口としては医療相談室、医事課などがあるが、医療機関も福祉と連携の必要は考えているので、最近では病院とケアマネージャーの良好な関係ができてきた。利用者が、あるいは家族の接点となつて親身に手続をしてくれるのか。だれに相談すればいいか不安な

また市内の病院には行政と連携がとれるよう話し合いを深めていきたい。

学校保険充実で 安心な学校生活を

質問 完全学校週五日制や開かれた学校を目指せば目指すほど、安心を提供する責任が問われてくるが、傷害保険や生命保険は大人に対し子供の加入は圧倒的に少ない現状にある。学校管理下で不幸にも事故が発生した場合、行政はより広範囲での確実な対応が求められるのではないか。一年前にも一般質問をしたが、その後どう研究されたか。また検討の方向性等、学校保険充実の必要性について、考えを伺いたい。

教育長 現在任意加入している全国市長会の学校災害賠償補償保険では当市は保険金額、補償範囲とも二六市の状況調査の中で上位にランクされているが、ボランティア保護者も含めどんな事故が起きるか想定が難しい現在、事故のすべてに適用され、十分であるかどうかかなお精査していきたい。また学校に対し児童・生徒に事故の起こらない安全指導や施設の安全確認を怠ることのないよう常日ごろ徹底を図っているが、完全学校週五日制、開かれた学校を目

教科書採択 教育委員会の考えは

小野沢久議員

質問 教科書採択に関し、歴史的認識も絡み教科書検定が大きく取りざたされている。国の検定に合格した教科書のどれを使うか、採択の権限は市町村の教育委員会にある。選ばれた教科書は四年間使うことになり、また、歴史認識など微妙な問題に関心が集まる中、検定後、教科書が生徒の手に届くまでのプロセスはどのようになり、また、

用図書選定協議会を設立。選定協議会は教育委員会の諮問を受け、必要な事項を調査協議するために教科ごとに校長、教頭を委員長として各校の教員を調査員とした下部組織の教科用図書調査委員会に、小・中学校と心身障害学級に分けて依頼をする。調査委員会では各教科ごとにすべての教科書について調査研究をし、選定協議会に調査報告書を提出、選定協議会はこの報告書に基づき検討結果を教育委員会に答申をする。教育委員会では答申書に基づき協議を行い、教育委員会の責任で各種目ごとに一種の採択をする。採択結果は都教育委員会に報告し、各小・中学校へ通知され、児童・生徒に配布される。

質問 一三年度の体育館の休館計画を見ると、日曜日と祝日の休館日が九日、土曜日が二日休み、月曜日は休みなので、合

わけて連休が九回、計一八日もある。体育館は市民の健康増進のために設置されているが、利用者側から見た場合、大変配慮が足りないのではないか。職員のローテーションも含めシルバー人材センターに委託して運営しているのだから、土曜、日曜を休まないで運営するのは困難なことではないと思う。ましてハッピーマンデー法で月曜日の休日が増え、さらに体育館の休みがふえるが、教育委員会の考えはどうか。

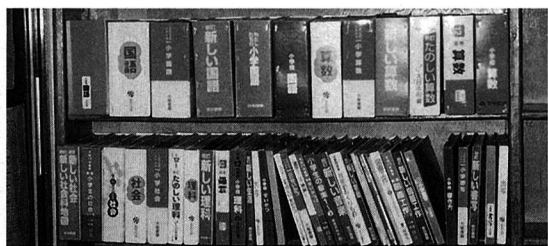
教育長 体育館は土曜、日曜並びに月曜を除く国

仕事・子育てなど 女性への支援策は

沼崎満子議員

質問 核家族化、都市化の中で、子育ては働く女性の悩みとなっている。一九九四年に労働省は地域において育児の援助を受けた人で行いたい人を結びつけ、住民の相互援助活動を促進するファミリーサポートセンター事業を創設したが、今後の方向性を伺いたい。また育児に不慣れで社会的にも未成熟な親がふえているが、子供と家庭へのニーズに総合的に対応する子ども家庭支援センター事業の検討状況はどうなっているか。また児童虐待、D・V(ドメスティックバイオレンス)・夫等の女性への暴力)への対応も伺いたい。

市長 社会福祉協議会



▲子どもたちへよい教科書を

教育長 教育委員会では市立小学校及び中学校教科用図書採択要綱を定め校長、教頭、保護者、市内学識経験者各代表に事務局職員、七名で構成する福生市公立学校教科

質問 一三年度の体育館の休館計画を見ると、日曜日と祝日の休館日が九日、土曜日が二日休み、月曜日は休みなので、合

わけて連休が九回、計一八日もある。体育館は市民の健康増進のために設置されているが、利用者側から見た場合、大変配慮が足りないのではないか。職員のローテーションも含めシルバー人材センターに委託して運営しているのだから、土曜、日曜を休まないで運営するのは困難なことではないと思う。ましてハッピーマンデー法で月曜日の休日が増え、さらに体育館の休みがふえるが、教育委員会の考えはどうか。

教育長 体育館は土曜、日曜並びに月曜を除く国

質問 一三年度の体育館の休館計画を見ると、日曜日と祝日の休館日が九日、土曜日が二日休み、月曜日は休みなので、合



▲「子育て」みんなで支え合いたい

で実施している有償家事援助サービス「ほっとサービス」事業の中にファミリーサポートサービスのミリアサポーターサービス的な事業を一〇月から試行していくので、市としてもそれを踏まえ検討していきたい。なお子ども家庭支援センターを都は一七年度までにすべての区市町村に設置を目指している中で、プロジェクトの中で結論をつけていきたい。また児童虐待への対応は疑いのある場合には法的権限を有する児童相談所に通報し調査の上、親との相談に入る形をとっている。D・Vについては社会福祉課が窓口となり、都の施設に一時保護を依頼している。

保育園新設で待機児童の解消を
質問 働く女性の増加や社会状況の変化で、保育園へ入園希望する子供は増加している。女性が社会的に活躍し、安心して子供を生み、育てられる環境づくりは待ったなしの重要課題で、保育園は欠くことのできない存在であるが、特に年度途中の入園は待機を余儀なくされるなど例年待機児童が問題となっている。①本年四月一日現在と昨年の同時期との比較でどうなっているか。②待機児童解消にどのような努力をされたか。③子育てと仕事の両立のためにもう一園ふやせないか。

保育園新設で待機児童の解消を

市長 ①昨年度と本年度の比較で待機児童は四名の同数だが、保護者には特定の園を希望する方がおられ、現実には何園かは定員に余裕がある。どこの園でもいいという場合には一八名は待機の場合には一八名は待機の解消が図れる。②平成一〇年度の厚生省からの定員枠を超えて保育の実施ができるという通知に基づき入所措置を実施し、一〇年度に比べ二五人減少した。一一年度は少子化対策臨時特例事業の交付金で〇歳児枠を二園で六名増やし、三つの無認可保育室の定員枠を一六人増やすなどしている。③保育園新設については市内の「子育て支援企画会議」での検討結果を踏まえ結論づけていきたい。

学童クラブ待機児童数の現状は

羽場 茂議員

質問 今年の四月、五月に多くの方より、学童クラブに申し込んだが待



▲友達がいる楽しい児童館

現在ある公共施設の活用も検討し解決していきたい。また国の方針を受けた具体的な方向性が市町村にはまだ示されていないので、社会福祉協議会とも現状分析を含め検討し、放課後の児童対策の充実を図っていきたい。

中学校給食の進捗状況と今後の予定は

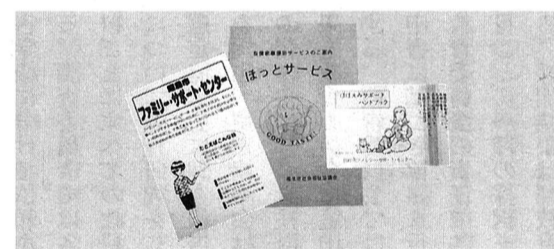
質問 中学校給食について、前回の定例会では四つの方針に基づき学校教職員への説明を行いながら、生徒、父母に対してアンケート調査を行っていくという答弁があった。また予算特別委員会の教育長答弁でも「多少の拙速感はあるが、本年度中に実施の要綱とか試行中学校の選定等を行いたい」ということであったが、その後今定例会までに、どのような進捗があり、また今後どのようなスケジュールで進めていくのか伺いたい。

市長 今年度当初では四八六名の入所申請があり、三八九名を受け入れ、八名が辞退、八九名待機となっており、年度途中の退所もありかなりの数の解消は図られているが、年度当初は相当数の現状である。今年度は八カ所中四カ所待機児童が多くなっており、特に田園クラブが二七名である。例年多数の申請に定員枠を超えて受け入れており、一二年度は熊川地区に一クラブ増設をしたが、まだ解決が図られていない。現状をいろいろ分析し、

り、可能な限り意向調査を早く実施したいと考えている。今後の予定は、意向調査が終わり次第、その結果を十分に検討し、反映させ、実施のためのたたき台をつくり、学校、保護者とも協議をする中で実施に向けた素案をまとめたいて考えている。なお具体的な進行を見るときにはその都度議会に報告をしていきたい。

ファミリーサポートセンター事業の実施を

原島貞夫議員



▲仕事と家庭を両立しやすい環境づくり

質問 女性の社会参加が多くなり、子育てをしながら働く女性の保育に対する要求は年々多様化し、需要も高まっているが、女性を取り巻く環境はまだまだ多くの課題を抱えている。ファミリーサポートセンターは、仕事と家庭を両立できる環境を整え、勤労者家庭の福祉の増進を図ることを目的に六年に始まった支援事業である。施設保育や育児休業では対応できない保育事業に対応するため、地域においてグループを組織し、助け合うシステムであるが、その実施について伺いたい。

市長 ファミリーサポートセンター事業は、かつての地縁機能にかわる相互援助活動を組織化していく、仕事と育児の両立しやすい環境づくりを目指すもので、保育施設の開始時までや終了後に子供を預かるほか、送迎また学校の放課後や学童保育終了後に子供を預か

き台をつくり、学校、保護者とも協議をする中で実施に向けた素案をまとめたいて考えている。なお具体的な進行を見るときにはその都度議会に報告をしていきたい。

二市一町合併 どう取り組むのか

比留間和夫議員

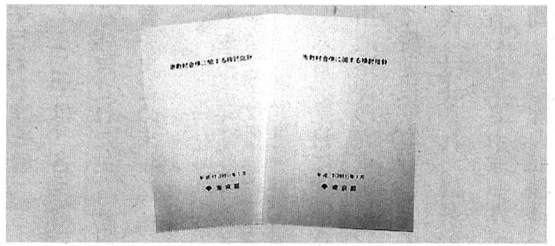
質問 都が先般提案した合併モデル地図の一例に福生、羽村、瑞穂の二市一町が挙げられているが、少子高齢化の進展、国や市財政の悪化など、どこの市町村でも行政を取り巻く情勢は大きく変わっており、また市民に直接接する地方公共団体として総合的に住民サービスの質を上げ、市民要望を実施するためには行財政基盤の強化が必要である。五、六年先か、一〇年先か時間的要素はわ

・四・五号線(通称新奥多摩街道)は、既に内出交差点から片倉跡地手前までは地元住民の協力はもとより、東京都並びに市の努力で完成しているが、片倉跡地からJR五日市線を含み玉川上水にかかる福生橋付近までの約三〇〇メートル区間は未整備のままである。昨年九月定例会の一般質問の答弁では現在東京都用地買収を実施しているとのことだが、その後の進捗状況と今後の見通しはどうか。
市長 都は八年度から現地測量を始め用地測量、地元説明会などを開催し、一〇年一二月から用地買収に伴う土地の評価、物件の調査を実施している。さらには一年一月から物件調査が完了した箇所から用地交渉を進めており、一三年三月末現在の用地買収率は、買収対象面積二四二・三・六三㎡に対し、八七五・〇九㎡の約三六・一％となっている。今後、都は早期に用地買収を完了させたいとのことである。なおJR五日市線踏切箇所の工事はアンダーパスによる立体交差で都市計画決定されているが、将来の交通量の推移、関係機関との調整結果を見ながら整備時期を決定したいので、当面は平面交差で一六年を目標に取り組みたいとのことである。

新奥多摩街道の今後の見通しは

質問 都市計画道路三

穂と人口一五万人、面積は約三七km²の一つのゾーンとして形成できるとあるが、合併問題はそれぞれ



▲いつになるのか2市1町の合併は

ただきたい。

市長 牛浜駅のエレベーター設置などのバリアフリー化についてJR八王子支社へ要望をしてい

れの自治体や住民の意見、意向によるものなので、近隣自治体間の情報交換に努め、メリット、デメリットなど市民に判断材料をわかりやすく出していき、それらを参考にしながら意思決定をしていきたい。

牛浜駅に

エレベーターを

質問 昨年の一二月議会で、牛浜駅にエレベーターの設置を要望したが、その後の経過について伺いたい。またJRにホームの屋根を全面にかけていただくよう要望してい

次回定例会のお知らせ

第三回定例会は9月5日(水)から9月28日(金)までを予定しています。

ごみ有料化案 説明会の状況は

奥富喜一議員

質問 環境省は重点施策として大量生産、大量消費、大量廃棄に依存してきた社会構造を改め、新たなスタイルの社会を構築しようとしている。市では家庭、事業所ごみの有料化により解決を図ろうとしているが、家庭、事業所ごみ有料化案の説明会では、先に有料化ありきで、有料化しないで済む知恵の提案がされていない。また廃棄物減量等推進審議会でも有料化の知恵が少なく、この機会に市民の皆さんの知恵をいただくべきではないかと思うが、説明会の取り組み状況を伺いたい。



▲ごみの有料化(案)説明会

市長 廃棄物減量等推進審議会の答申をもとに有料化の導入が必要であると位置づけ、説明会を開催している。五月末までの回数は市の主催による開催が六回、要望による開催が二回で、参加人数は市の主催が三二二名、要望による開催が三八名である。説明会での感想は、市民の皆さんが有料化に対し、認識を持っていくこと、説明会を契機とし有料化の必要性を理解し、賛否に関する意見は少なく、有料化を前提とした排出方法等の具

中学校給食

早期実施への障害は

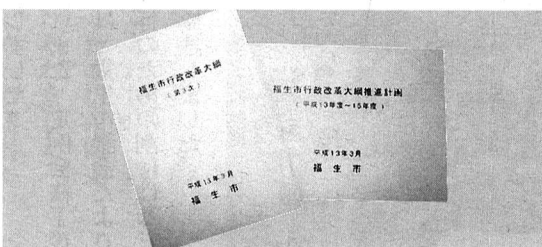
に広がらないため、せめて食文化の担い手としての学校給食の速やかな実施は行政の責任であると思うが、中学校給食実施に向けての現状の到達点と、どんな障害があるのか伺いたい。

教育長 中学校給食実施に向けての基本、骨格となる考え方としては、自校直営方式による完全給食は実施しない。弁当併用方式、複数メニュー、環境整備、調理は業者委託とするという四つを基

市民負担があるのか 行政改革大綱推進計画

松山 清議員

質問 野澤市政になって初めての行政改革大綱推進計画が発表され、期待を持って目を通したが、残念ながら基本的にはこれまでと変わるところは少なく、歳入の確保のためには受益者負担の適正化として国民健康保険税、下水道使用料、保育所入所児童保護者負担金、学童クラブ入所児童保護者負担金など一三項目にわたる使用料、手数料の見直しを平成一三年度中に検討するとしており、歳出の抑制としては下水道事業会計、国民健康保険特別会計への一般財源の繰出金を抑制するとしており、さらに市民の生活にかかわる福祉サービ



▲市民に信頼される行政をめざして

けるべきで、そのための努力をするのが地方自治体の役割ではないかと思うが、市長の考えを伺いたい。

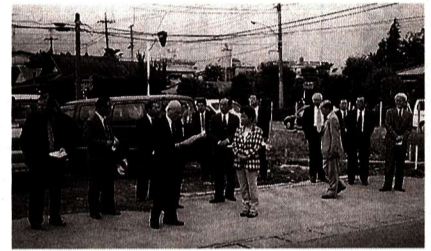
市長 第三次の行政改革大綱は、市としての独自性を発揮しながら市民から高い評価を受けることができるまちづくりを目指して、職員の意識改革を図ることや市民参加を重視しながら今後の重点目標を達成していくことを基本としており、その方策として事務事業の全般的な見直しや組織と人事制度の確立、財政の健全化を主な目標とし、計画推進のために約一八〇項目の推進事項を掲げたものである。受益者負担の適正化については、市民負担の公平性の観点から国民健康保険税や各種使用料、手数料の定期的な見直しにより財源の確保を図ることとしているが、市民サービスの質を低下させることなく、徹底した経費の節減やむ

市民の声を聴く

次の定例会は9月5日(水)からの予定です。本会議委員会の傍聴はどなたでもできます。くわしくは、議会事務局にお問い合わせください。

☎5511・15111 (内線5112)

委員会の審査から



▲改良される原ヶ谷戸第二交差点付近を視察

市の組織が改正されたことに伴い、三月定例会で委員会条例が改正され、四月一日から常任委員会の名称と所管が変わりました。また、五月一五日の臨時会において、道路交通問題対策特別委員会が所期の目的を達成したことに伴い廃止され、新たに市民に対する庁舎の安全と市行政運営上における諸問題の調査・研究をし、庁舎のあり方を検討する庁舎検討特別委員会が設置されました。

問

市道幹線Ⅱ-一二号線の完成はいつになるか。また、市道路線第一二五号の手続きはいつ終わるか。

答

市道幹線Ⅱ-一二号線の完了予定は九月下旬である。一二五号線については、譲与申請し、許可通知が来て法務局へ土地表示、保存登記嘱託が本年一月であり、その後払い下げ希望土地所有者と売買契約を結ぶというところである。

建設環境委員会

六月二日に開催され、市道路線の廃止等について現地視察を行い、その後、付託された議案を審査し可決されました。

問

二路線の面積は。答 市道路線第一二五号線は七四・三九平方メートル、第一〇四二号線は二三・八・四四平方メートル

市民厚生委員会

新しいメンバーによる委員会は六月三日に開催されました。

議案は一つで、平成一三年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第一号)を審議しました。

この補正は、平成一二年度分の老人医療の確定に伴っての見込みと実績の過不足分の清算のため

の補正予算案です。

「新メンバーでもあるし、この予算の仕組みについて勉強をしよう」との意見があり、平成一二年度の実績や、支払い負担の割合の変更などについて理事者の説明を受けました。その後、全員異議なく原案可決し、三件出た陳情はいずれも継続審査となりました。



▲補正予算、陳情等について審議

総務文教委員会

六月一四日に行われた委員会で審査された議案の主な質疑と応答は次のとおりです。

付託された議案二件は、それぞれ原案のとおり可決及び同意されました。

◎福生市情報公開条例

職員が作成した文書の情報の範囲は。答 職務上の内部検討に付された時点以降のもの

公開請求されてから公開までの実際の日数は。

答 内容により一〇日ほどかかるものもあるが、通常は二、三日で公開決定している。

問 郵送による請求の取り扱いは。

答 市政情報公開請求書に必要な事項が明示されていれば受け付けている。

◎多摩川排水区H-13

の1工事請負契約

問 予定価格を公表することの効果はあったか。

答 工事単価を下げることはなっていない状況だが、契約の透明性を確保する効果はあると思う。

問 予定価格を公表しな

いときの入札方法は。

答 一回目の入札で予定価格に全社が達しな

ければ、二回目を行うが、その際最低価格を公表し、それ以上は失格ということ

で三回目まで行う。

問 この工事では武蔵野公園に立坑を掘るが、公園の利用者及び周辺地

域への対策は。

答 公園に事前に看板を設置し、また広報でもお知らせしていきたい。ま

た、工事の出入口に警備

を付けるなど安全には十分注意していきたい。

このほか、陳情五件を審査しましたが、五件とも継続審査となりました。

議会運営委員会

五月二九日に定例会の会期・日程・議案・陳情等の取り扱いなどを決めるための議会運営委員会が開催されました。

また、会期中にも三回開かれ、議案の取り扱いや本会議の日程等を協議



▲議会運営について審議

特別委員会活動から

庁舎検討特別委員会

市民に対する庁舎の安全性及び市行政運営上における諸問題の調査研究をし、庁舎のあり方を検討することを目的に新たに設置された委員会が六月二日に開かれました。

委員会では、今後の進め方についてを議題とし、理事者から庁舎の現況について説明がされ、それらの現況把握を行い、種々の意見交換をし、委員会としては、議会側も独自に一つ一つ検証し、分析していくとの今後の方向づけを確認して委員会を終了しました。

横田基地対策特別委員会

六月一四日に開催され、五件の事項について協議しました。

①基地友好祭について、今年六月三〇日、七月一日の実施に対し、市長名で曲技飛行等危険飛行の中止等四つの要請をしたこと。②基地滑走路の改



▲平成14年度要望事項について協議

修工事の経過報告。③横田基地内燃料漏れ事故の現況報告。④平成一三年度防衛補助事業では、市道幹線Ⅰ-一号線舗装補修事業ほか八事業を実施予定。⑤平成一四年度の要望事項を協議し、七月一八日に要請活動を行うとの報告がありました。

委員会も傍聴できます。委員会・特別委員会の傍聴はどなたでもできます。くわしくは、議会事務局にお問合せください。

今定例会の各委員会で審査された結果、採択、不採択となった請願・陳情はありませんでした。

議員表彰

全国市議会議長会及び関東市議会議長会では、議員として永年地方自治に功績のあった方々を表彰しています。平成13年度においては、次の方が表彰されました。(議席順)

- 議員一〇年以上 山下 進 大野 悦子

編集後記

六月定例会は、議事人事改選後初めての議会でありましたが、すべての議案が可決・同意されました。特に今議会では、永年にわたり各分野において市発展に貢献し功績のあった方々、モニメントを寄贈いただいた方の表彰についての議決が行われ、七月一日の市制記念日に表彰されました。さらには、福生市情報公開条例が全部改正され、より公正で透明な行政が推進されると思います。また、新たに設置された庁舎検討特別委員会が今定例会の会期中に開催され、老朽化し手狭になった庁舎の現状の説明を受け今後どのように検討していくか議論されました。